



# からしだね

2013年  
8-9月号 (486号)

キリストの受難  
カトリック池田教会

共同宣教司牧: 畠 基幸神父・染野治雄神父  
協力司祭: デニス・マックゴワン神父  
住所: 〒563-0041 池田市満寿美町9-26  
TEL : 072-751-2400 FAX : 072-753-4624  
URL(ホームページ) :  
[http://www.wombat.zaq.ne.jp/catholic\\_ikeda/](http://www.wombat.zaq.ne.jp/catholic_ikeda/)



巻頭言 .....	2	青年と子どもの練成会募集 ...	3
典礼委員会から .....	3	ガラスケースの言葉 .....	3
からしだねコミュニティー広場	4	財務委員会から .....	4
からしだね俳壇 .....	5	宝塚黙想の家から .....	6
広報委員会から .....	6		

表紙写真: 長崎県 平戸ザビエル記念教会 撮影: 神崎 茂

※ 聖堂入り口で配布しているものからの抜粋版です  
完全版をご希望の方は、お近くの広報委員までお問い合わせください

## 巻頭言

## 今井病院と「愛は限りなく」

デニス神父

先日何年ぶりかで今井病院に行きました。信者さんのお見舞いでした。いまの今井病院はずいぶん立派になりました。建物や設備が素晴らしくて、むかしとはずいぶん変わったのです。いまは成人病専門ですが、わたしが長く行っていた頃は肺結核の病院でした。その時代は今よりもずっと厳しい状態でした。

毎週月曜日、単車に乗って細い砂利道を走って、今井病院の信者さんに聖書の話をして御聖体をあげていました。集まる場所は大きな畳の部屋の休憩室、もちろん夏には冷房などなく、冬は暖房もなかったのです。わたしが行ったのは患者さんの安静時間でしたから、患者さんは他には何もできなくて退屈していて、喜んで集まってくれました。いつも15人くらい集まりましたよ。あとになると、ほかの宗教団体も午前中に集まるようになったから「やかましい」といわれて、それでお医者さんたちは午後の休憩時間だけ集まる許可をくれました。ところが、その時間には散歩、面会、趣味もしてよかったですので、聖書グループはだんだん少なくなり、最後は2、3人になりました。

そのなかに、奥谷ひさのさんがいました。

メアリー・アグネス奥谷ひさのさんは1912年8月15日生まれでした。1959年6月10日、今井病院に入院したあとで、カール神父様から洗礼を受けました。1969年8月24日、今井病院で亡くなりました。それまでに肺結核のための手術と乳がんの手術を何回もしたから、お医者さんは冗談で新しいところを切ろうとしても、その場所がないと言いました。

体の調子が悪かったので、一回も池田教会には出られませんでした。池田教会の聖人だと思ってます。

亡くなるまえに、奥谷さんは自分の日記をわたしに預けて、好きなようにしてください、といったので、その日記から少し紹介したいと思います。

「昭和33年9月4日、晩夏とは申せ、まだまだ暑い田舎道を、緑の山々、美しい川の流りに長いあいだ忘れておりました故郷の幼き日の思いに、これから始まろうとする苦しみも知らず、楽しいドライブでもしている様にして、この山里の結核療養所に参りました。同室の方々の幸せそうなお姿にも慣れ、訪れ来る人のない自分に向けられる不思議そうなまなざしにも慣れ、ただ帰れます日を信じて毎日を耐えておりましたが、とくに2年は過ぎておりました。・・・」

「なぜこの様に私だけが苦しまなくてはならないのでございましょう。いつ果てるとも知れぬ闘病生活、ひしひしと身に迫る孤独の毎日、桜の花が散るのを花と共に泣き、月の夜は月に泣き、散る紅葉に泣き、雪の夜は雪に埋もれて泣いた夜も幾夜となく、死の誘惑に闘って参りました。でもこの様な時、どこかに聞こえる『主のお声』が温かくお導きくださいました。また神へ私をお導きくださいました。・・・」

「12月も押し詰まったある日、お乳に丸いしこりができ、右左に動き、なんの疑いもなく診察を受けました。いろいろな精密検査も、祈るような気持ちで過ごしました。そのうち自分でも何であるか分かりました。

『乳がん』、またまた皆様のご厄介にならねばならず、一夜まんじりともしせず、主にお願ひ申し上げました。「どのような苦しみにも耐えて見せます。どうぞ私をお守りくださいませ。」「聖母さま、お力をお貸しくださいませ。」とお祈り申し上げておりました。・・・」



前列の和服の女性が奥谷さん →  
左端がデニス神父様



例年「侍者錬成会」として親しまれてきましたが、今年は名称を改め、「青年と子どもの錬成会」として再スタートするようです。ただし、内容はそのままですので、何度も行っておられる方も、ご心配なく。

1. 日時 8月16日(金) 13:00受付開始 14:00開始  
～8月18日(日) 16:00解散予定
2. 場所 堺市 賢明学院小学校
3. 対象 小学校3年生から中学3年生まで
4. 費用 5,000円 (教会から補助あり)



教会から一括して申し込みますので、参加を希望される方は、  
研修委員か典礼委員侍者係まで、ご連絡ください。

(研修委員会・典礼委員会)



### 典礼委員会からのお知らせ

- ① 香部屋にクーラーがつかしました。  
消し忘れ対策として、当日の先唱者を当番としました。
- ② デニス神父様が8月中休暇を取られます。  
この間の聖体拝領は、聖体奉仕者がお手伝いします。
- ③ 8月15日(木)の聖母の被昇天ミサは、19:30からです。  
また、8月中の水曜日のミサの時間は、  
18:30から朝7:00に変更になります。  
お間違いのないようお願いいたします。



### 8-9月 ガラスケースの言葉

あなたのみことばは、私の足のともしび  
私の道の光です。

詩編119:105



## からしだね コミュニティー広場について

ある信者さんから、からしだねを信者の交流の場にはどうか、との提案をいただきました。例えば「ゆずりあいコーナー」のような欄を紙面にもうけるイメージです。ほかにも、からしだね紙面上で呼びかけたいことがありましたら、お近くの広報委員まで、お申し出ください。



## 財務委員会から

### ★6月度の光熱費

電気代 103,337円  
ガス代 10,178円  
水道代 36,838円

### 《直近1年間の光熱費の推移》

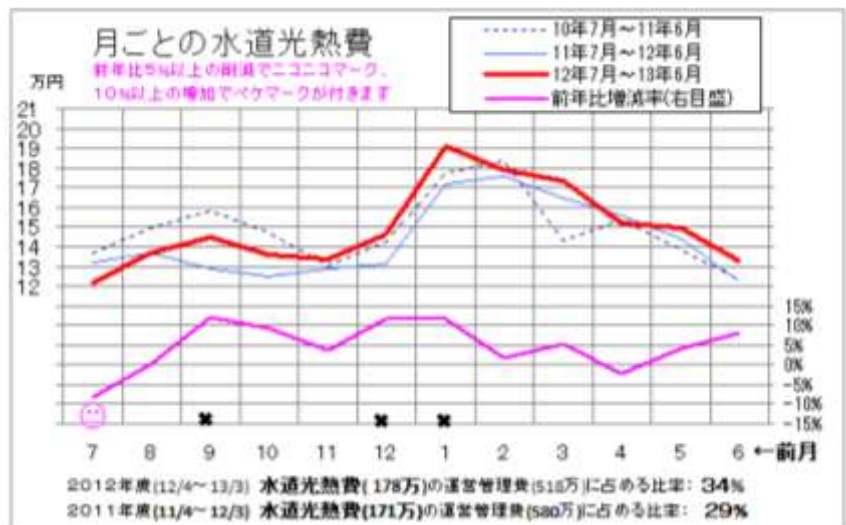
6月度は全体が前年比プラス8パーセントでしたが、電気代もガス代も前月からは金額的に減っていますので、皆様の節約のお蔭だと思います。ただ、今年は雨が少なかったこともあるのか、水道代が昨年よりかなり増えています。

でも、門のそばの新しいもみ

の木が元気に育ってくれているのを見ると、しっかり世話をしてくださっているお蔭だと、とても嬉しくなります。必要なものにはちゃんと使うけれど、無駄をしないように気を付けるということで、メリハリのある節約を心がけたいと思います。

8月は活動が少なくなり、お当番もお休みなので、カール記念館のエアコンのつけっぱなしや水の出っぱなしなどに気づきにくくなります。くれぐれも、注意して、後始末をお願いいたします。

ひとつお詫びと訂正を。先月号で、5月度の前年比を8パーセント増と書きましたが、4パーセント増でした。値上げ分を考えると、いい状況だったと思います。ごめんなさい。これからも、皆様のご協力をよろしくお願いいたします！





かゝらし 下ね 伴 壇且

松本善一

地下鉄に赤い帯の娘花火の夜

あぢさいに隅田の花火てふ名札

原田寛子

子に押され隅で安堵の昼寝かな

初蟬の声の光は胸をうらフ

大西秀子

打ち水に露地の夕風動き出す

いくさの世語り継がたる貝風鈴

馬場とよ

濃紫陽花をアオサシ変へてみる

朴咲いて空に聖域あまじとし



亀甲泰水子

祇園会や木<sup>か</sup>は<sup>む</sup>ら<sup>ろ</sup>み<sup>と</sup>り<sup>は</sup>伏<sup>ふ</sup>目<sup>め</sup>が<sup>ち</sup>

風を呑み籠<sup>かご</sup>天<sup>てん</sup>に<sup>ゆ</sup>く<sup>く</sup>熊<sup>くま</sup>野<sup>の</sup>灘<sup>灘</sup>

森山真美子

(フランス巡礼)  
燭の焰のあふれるルド夜涼し

薔薇香をマリヤの一生絵硝子に

赤中ひろ子

紫陽花の去年の青に及ぼさず

七夕は悲<sup>かな</sup>赤心<sup>あかこころ</sup>な<sup>の</sup>か<sup>と</sup>星<sup>ほし</sup>に<sup>と</sup>ふ

仲和子

打ち込<sup>うちこ</sup>み<sup>れ</sup>鉄<sup>てつ</sup>の<sup>ま</sup>ま<sup>ま</sup>に<sup>汗</sup>ぬ<sup>ぐ</sup>ぐ

風鈴は涼しき瞳<sup>まなこ</sup>上げにけり

岩尾純枝

梅の更<sup>さら</sup>の<sup>落</sup>ち<sup>る</sup>音<sup>ね</sup>角<sup>かく</sup>く<sup>一</sup>夜<sup>よ</sup>角<sup>かく</sup>

憂<sup>うれ</sup>さ<sup>し</sup>い<sup>れ</sup>た<sup>わ</sup>れ<sup>て</sup>対<sup>たい</sup>峙<sup>し</sup>大<sup>だい</sup>西<sup>せい</sup>瓜<sup>か</sup>



## 宝塚黙想の家から 黙想会のお知らせ

私たち、キリスト者に与えられている宝は、神のみことばである聖書です。  
黙想の家では、毎月みことばを深く味わう集いを行っています。  
宝は大事にしたいですね。

### ■ 日帰り黙想会

9月19日(木) 10:00~15:30 指導：山内十束神父 費用：3,300円  
9月20日(金) 10:00~15:30 指導：山内十束神父 費用：3,300円

※ 8月はお休みです

申し込みは、黙想の家まで TEL. 0797-84-3111

## 広報委員会からのお知らせ

### ① からしだね7月号 訂正とお詫び

下記の通り、誤りがありましたので、訂正してお詫びいたします。

- ・10ページ 父の日のミサ  
誤) 6月12日 → 正) 6月16日

### ② 今後のからしだね編集方針について

編集の省力化のため、今後は広報委員から、積極的な原稿の依頼を行わない事にいたしました。毎月第3日曜日が、からしだねの原稿締め切り日ですので、ご協力をよろしくお願いいたします。なお、表紙写真(絵ハガキでも可)、巡礼記などは、随時、募集しておりますので、お近くの広報委員にお声かけください。

### ③ からしだね休刊

8月はからしだねの編集もお休みいたします。次の原稿締め切りは、9月15日です。夏の行事の報告をたくさんお待ちしております！



## 編集後記

私がかからしだねの編集に携わるようになったのは、今の中学2年生が、まだ赤ちゃんだった頃になります。これまでは、自分の出来る唯一の教会の仕事ということで、あまり苦もなく、編集を続けてくることが出来ましたが、今回これまでずっと一緒に仕事をしてきた方が卒業され、この先、続けていけるのか、本当に心配になりました。でも、今月も多くの原稿が届き、広報委員総出で原稿入力・編集・チェックして、無事にかからしだねを発行することが出来そうです。この当たり前のことが、非常に大きなお恵みであることを忘れてしまうところでした。…とはいえ、次の方に引き継いでいくことも、そろそろ考えなければならぬかな～とも感じました。

(小さなみい)